

Unit Design バージョンアップ情報
以下のバグ・ご要望について修正を行いました。

更新日	内容	バージョン
2022/4/1	フォールディングコネクタ形状・Item No.変更 寸法：20mm→33mm ItemNo.：GFJ-247→GFJ-E98	V9.1
	2コネクタ間にフレーム作成コマンド：リンクコネクタS Hの取り付け条件を修正	V9.1
	パネルコマンド：プレートコネクタフラットインナー・アウター使用時、手動設定する際の不具合を修正	V9.1
	パネルコマンド：ボードホルダで固定時、固定部品の候補にプレートコネクタが出てくる不具合を修正	V9.1
	回転・スライドコマンド：引っ掛けフック・フックコネクタRが候補に挙がるよう修正	V9.1
	GFアジャスタキャスタコマンド：ラバーフットが候補に挙がるよう修正	V9.1
	コネクタコマンド：10°コネクタ、マルチコネクタアウター型ハード、マルチコネクタロングアウター型がフレーム側面選択時、候補に挙がるよう修正	V9.1
	SF30シリーズにて、扉を追加時、MGブラケットS PPキット(ステンレス)を選択するとマグネットキャッチを固定するのに必要なSFB-924S トラスネジM4x10(ステンレス)が1本しか部品表に追加されない。→1個につき2本へ修正	V9.1
	SF30-60同士をジョイント接合コマンドからTGジョイントで接合する際、加工が1箇所しか表示されない不具合を修正	V9.1
	側面にTGジョイント・タッピングボルト・KFジョイント用加工があるフレーム長を変更できないよう修正。フレーム長を変更することによる加工位置がずれる現象を防ぐため。	V9.1
	部品表にてパネルの名前(BoardAなど)が表示されない不具合を修正	V9.1
	部品表にてキット構成を変更した際、「部品表を更新」を行うと変更前に戻ってしまう不具合修正	V9.1
	SFZItemのItem化→ブラタン300mm以下、ボルト、パネル	V9.1
2020/12/4	既存のデータを開いた後、保存を行うと部品表がみつかりませんとなるエラーを修正	V9.03
	廃止部品の削除方法を強制的に行う仕様へ変更	V9.03
2020/12/3	GFアジャスタキャスタコマンドで固定キャスタ15種が候補にあがらない仕様を修正	V9.02
	ダブルクリックで既存のデータが開けない不具合修正	V9.02
2020/12/2	パネルコマンドにてパネルホルダを使用しパネル作成後削除ができない不具合を修正	V9.01
2020/12/1	3147行追加	V9.00
	新コマンド 回転・スライド・パネルコマンド(ヒンジコネクタコマンド拡張)	V9.00
	新コマンド 角度指定でフレームとコネクタ設置	V9.00
	機能拡張 コココマンド・コネクタコマンド	V9.00
	機能拡張 フレーム間をフレームとコネクタで接続コマンドをマルチコネクタタイプだけでなくヒココネクタ、フリーコネクタでも可能にする。	V9.00
	皿加工記号対応	V9.00
	すべての部品コマンド 検索機能追加	V9.00
	質量自動計算機能追加	V9.00
	パネルコネクタ軸位置追加	V9.00
	GFN-538~540、GFN-531~533、GFN-550~552のφ75キャスタX55・Y28→X55・Y42	V9.00
	グリーンフレームM8のアジャスタキャスタ取り付け可能に修正	V9.00
	GFフレームにボードホルダGを使用し、2mm以下の板を皿固定する場合、M3の皿ボルトが計上されてしまう。(ボードホルダGはTナットを使用せず、ボードホルダのタップM5を使用し固定するためボルトサイズが合わない。)2mm以下のパネルにM5の皿はできないため、皿固定自体が出来ないよう修正	V9.00
	下記アイテムについてQCC加工を不可にする。(実際に不可のため)	V9.00
	SF-50・50・2S・1F	
	SF-60・60・2S・1F	
	SF-80・80・2S・1F	
	SF20・20・2F	
	SFA-607 アジャスタM12-70の全長修正	V9.00
	パネルコマンドにてペタ貼りでアタチ使用時アタチサボートを計上するよう修正	V9.00
	□20フレーム枠にMG20PラケットキットSFK-4AD使用時3mmのパネルは使用不可とする	V9.00
	SFJ-125S プレートラケットS-H2 の軸が0.5mmのずれを修正	V9.00
	SFK-595キャスタ-Bの寸法修正	V9.00
	QCジョイントの反対側にKFジョイントをつけると加工記号が入らない不具合修正	V9.00
	SF30に60.60.2Sのフレームが適用されるよう修正	V9.00
	SF40シリーズでタップがM8用になるフレームは、タッピングボルトでの固定を使用不可に修正	V9.00
	エントライナリからTGジョイントで生成後、フレーム位置変更後の加工記号を修正	V9.00
	C面取の欄に数値が入る場合、加工の欄へは「面取りあり」へ変更	V9.00
	英語表記の(3価クロムメッキ)を(Trivalent Chrome Plating)へ統一。	V9.00
	鋼板複合板とアルミ複合板(不燃)のみ定尺寸法の変更	V9.00
	鋼板複合板：1820 x 910	
	アルミ複合板(不燃タイプ)：2400 x 1200	
	SF40DE45など、各サイズの「DE」フレームへアジャスタキャスタコマンドを使用してアジャスタキャスタを取り付け	V9.00
	SF2-40.120 プラケット接合コマンド使用可能に修正	V9.00
SFフレーム扉取手の加工不具合修正	V9.00	
フレームへアジャスタを取り付けるとき、干渉チェックにかからないよう修正	V9.00	
部品表にて、アタチM5の置換え候補に同サイズが表示されない不具合を修正	V9.00	
グリーンフレームWに加工コネクタ回転が取り付けできない不具合を修正	V9.00	
2019/10/29	GFコネクタの接触接合を行うと強制終了するバグに対応し、GFプレート付フレーム (GFF-005,005B,014,104B,033,052,402,403)の、接合を追加。	V8.03
	SFZネジ部品を含むファイルを読み込み、部品表を更新すると品名が消えるバグに対応し一部SFZアイテムNo.を固有アイテムNo.へ変更	V8.03
2019/9/24	下記フレームの接続情報不具合を修正	
	GFF-014 グリーンフレームF35	
	GFF-014B グリーンフレームF35 ブラック	
	GFF-403 グリーンフレームS F22	V8.02

Unit Design バージョンアップ情報
以下のバグ・ご要望について修正を行いました。

更新日	内容	バージョン
	GFアジャスタコマンドでLスロットへの自動取り付けが行える。(Lスロット間隔は手動)	Ver.5.1
	GFK-803,GFK-802のインパ外枠形状の形状修正	Ver.5.1
	SFアジャスタコマンドでSF30でSFK-920_Rを選んだとき正しく組み立てられる。	Ver.5.1
	SFフラット追加コマンドでステンレス・トップ無しを選んだときにブラインドフラットが表示される。	Ver.5.1
	図枠・アイコンの変更	Ver.5.1
2010/2/1	ライセンスの更新	Ver.5.00
	SF30フレームビラに取手A取付の時、フレーム加工指示修正	Ver.5.00
	レイアウト図、加工図、カバー図でShiftを押しながらドラッグして拡大・縮小出来る。	Ver.5.00
	複数部品の行を開き、特殊加工のまとめ、特殊加工文字列の変更を行える。	Ver.5.00
2009/7/22	グループ化のL°&P°-ストで接合がL°-出来るよう修正	Ver.4.08
	45°コネクタ型を各コマンドに追加。	Ver.4.08
	フラット作成コマンドでアジャスタフラット追加。	Ver.4.08
	ターボフラット間フレーム作成コマンドで選択項目にSF2シリーズ追加。	Ver.4.08
	パル作成コマンドで既存のパルをそのまま適用する際の枠の大きさチェック誤差考慮。	Ver.4.08
	フラット作成コマンドでアジャスタフラットM12が候補に表示されるよう変更	Ver4.06
	各アジャスタレートDCをコマンドにて選定できるよう変更。	Ver4.06
	SF60フレームに外宛てパルを取り付けられるよう変更。	Ver4.06
2009/4/14	スペースを使用し、面選択する場合のキャップコマンドエラー修正。	Ver4.05
	コネクタタイプ部品の品名変更。	Ver4.05
	定尺コネクタ汎用部品作成コマンドで作成可能に変更。	Ver4.05
	2コネクタ間にGFフレーム作成コマンドにマルチコネクタ型Wを追加。	Ver4.05
	パルを裏側から取付けた場合、選択可能に修正。	Ver4.05
	樹脂フレームビラの蝶番を下端に取りつける際、フレームと重なる場合はエラーメッセージを表示。	Ver4.05
	V3.9で書いたパル・ビラ名で、文字枠が文字と一致していない場合、パル・ビラ名を再描画コマンドで、枠内に表示できるよう修正。	Ver4.05
2009/2/16	新商品SFシリーズ・GFシリーズ追加(No.10か如く分)	Ver4.04
	パル作成コマンドの「その他」を削除。(か如くに記載されている以外のパルは使用出来ません。)	Ver4.04
	GFシリーズ、ホールドホルダFの下限值100mmに設定。	Ver4.04
	GFシリーズ、コネクタ追加コマンド追加。	Ver4.04
	GFシリーズ、フレームキャップコマンド追加。	Ver4.04
	GFシリーズ、コネクタコマンド内容修正。(コネクタタイプ追加・最初と最後のコネクタ選定可)	Ver4.04
	SFシリーズ、パル取付時のホールド長さ選択を自動化。	Ver4.04
	SFシリーズ、ダブルジョイントを角に取りつけるとき、偏芯サットを使用するよう修正。	Ver4.04
	CPシリーズにアングル・チャンネル・スチールフラット材を追加しました。	Ver4.04
	平面図を各々作成した後、グループ化が可能。	Ver4.04
	件名のフォントサイズを変更出来るようになりました。	Ver4.04
	図面化した時のパル名の表記の仕方を増やしました。	Ver4.04
	パルのItem化に伴いパルの表記方法を変更し、部品表の項目を増やし加工No.表を削除。	Ver4.04
	部品表の列数変更可。	Ver4.04
	図枠の変更・サイズA4→A3	Ver4.04
2008/3/21	SF3030 3Fの時のトップ加工サイズ修正	Ver.3.8
	SF,GF専用ツールバーの表示・非表示メニューを表示させるよう修正	Ver.3.8
	拡大図を作成したとき、拡大箇所を示す円が適正な箇所に行えるよう修正	Ver.3.8
	3Dモデルを変更後にXボタンを押した後「保存しますか」と聞いてきたとき、 「はい」を押すと部品表を更新し、図面に反映した後に終了するよう修正。	Ver.3.8
	SFZパルの加工NO表を出力する。(ビニールシート、ユーザー定義のパル)	Ver.3.8
	フラットパルの場合、加工を定義してもカバー加工NO表で "切断のみ"と表示されていたのを切抜加工を行うと加工が"特"になるよう修正。	Ver.3.8
2007/1/18	ホールドホルダFとホールドホルダを同じフレームにつけようとしたとき、警告を出す。	Ver.3.7
	部品加工コマンドで、パルフレームに対しても加工を追加できるようにする。	Ver.3.7
	ItemNo.SFF-A174のフラットパル-20 T2を、20mmではなく15mmに修正。	Ver.3.7
	パルフレームビラ作成時、パルフレームの加工NO ができるよう修正。	Ver.3.7
	取手の加工をおこなったとき、加工図が出るよう修正。	Ver.3.7
	ライセンス許諾書の有効期限が6ヶ月を365日に変更。	Ver.3.5
	図名称英語化 (Front View, Rear View)	Ver.3.5
	解像度に依存せずに印刷可能。	Ver.3.5
	パネルの材質・色の英語化	Ver.3.5
	GFN-E05 Gフレーム用コネクタの形状を変更 (Gフレーム断面と同一) 干渉するため。	Ver.3.5
	スタンドコネクタ (GFJ-A36)のコネクタの接合までの高さが20.5mm	Ver.3.5
	部品表ウインドウで品名の言語切り替え (日本語から英語、英語から日本語)	Ver.3.5
	加工指示図でQCジョイントのための孔には"(QC)"と表記。	Ver.3.5
	GFシリーズ・機能を追加しました。	Ver.3.4
	一括印刷が出来るようになりました。	Ver.3.4
	データ毎になっていたDXFが、一枚の図面として生成されるようになりました。	Ver.3.4
	レイアウト図作成で、表示状態を選ぶことが出来るようになりました。	Ver.3.4
	芯寸距離・角度測定が出来るようになりました。	Ver.3.4
	汎用接合の改善をしました。	Ver.3.4
	縞鋼板ヘザグリ穴の対応を追加しました。	Ver.3.4